



— リスクを知ることとを恐れないで —

犬種・猫種特有の病気、遺伝性疾患をご存じですか？
 遺伝性疾患とは、遺伝子が発変することによって引き起こされる病気のこと、変異した遺伝子（疾患原因遺伝子）は親から子へと遺伝していきます。

かけがえのないペットとの時間を守るために、飼い主ができることは？
 遺伝子検査によって、遺伝性疾患の発症リスクやペットの病気や健康、特長、育て方などについて飼い主が多くを学べる機会が得られます。

言葉の話しえないペットだからこそ、病気の予防と早期発見を
 これからは遺伝子検査を切っ掛けに健康診断、日々の健康管理など、病気になってから治すのではなく、ならないように病気の予防と早期発見が重要です。

遺伝子検査を実施された飼い主様の声

安心しました
 足が痛そうなのは、心配のしすぎの様ですね。すみませんでした。
 飼った当初がらずっと心配していました。
 本当にありがとうございました！！

ありがとうございました。
 少しこわくなりました...でも知れてよかったです。これからもこの子達を大切にします。



わんにゃん 遺伝子検査

病気の予防は、
 “遺伝子検査”から

検査のお申し込みは、
 このチラシのある動物病院もしくは
 わんにゃん見守り隊サイト
 (<https://www.12mimamori.com>)
 からご依頼ください。

わんにゃん見守り隊 運営会社
ダブルストランド株式会社
 〒153-0064
 東京都目黒区下目黒3丁目16-14 松・アネックスビル101号
 Tel : 03-6451-0993 Fax : 03-6451-0994
 e-mail : info@dblstrand.com
<https://www.12mimamori.com>

特徴

自宅できantan検査

綿棒（スワブ）で、ペットの歯茎と頬の間を約10～20回程度軽くこすり、口腔粘膜（口腔上皮細胞）を採取し、郵送するだけ。

わかりやすい検査コース

犬猫種毎に検査コースを設定。ペットの犬猫種を選択するだけで、国際基準に基づく最適な検査を実施することができます。

厳格な検査体制

ヒトのDNA鑑定の実績を持ち、国際公認試験機関認証（ISO/IEC 17025）を有する検査機関にて、正確な検査を実施します。

ISO17025とは、試験所・校正機関が正確な測定/校正結果を生み出す能力があるかどうかを、権威ある第三者認定機関が認定する規格です。ISO/IEC17025は、“試験所認定”と呼ばれ、製品検査や分析・測定などを行う試験所及び計測機器の校正業務を行う校正機関に対する要求事項が定められています。



検査料金（税抜）

10,000円（2項目まで）

追加1項目あたり、4,000円

紙での「検査結果報告書」をご希望のお客様に郵便にて郵送いたします。（1頭につき300円）

遺伝性疾患検査項目

目の病気

- ・色覚異常（ACHM）
- ・水晶体脱臼（PLL）
- ・進行性網膜萎縮症（PRA）
- ・遺伝性白内障（PHC）

神経の病気

- ・フコイドーシス（FUCA1）
- ・GM1-ガングリオシドーシス（GM1）
- ・GM2-ガングリオシドーシス（GM2）
- ・感覚失調神経障害（SAN）

代謝の病気

- ・シスチン尿症（CYS）
- ・高尿酸血症（HUU）
- ・多発性嚢胞腎（PKD）
- ・先天性甲状腺機能低下症（CH）
- ・ビルビン酸キナーゼ欠損症（PK）
- ・ホスホフルクトキナーゼ欠損症（PFK）
- ・悪性高熱症（MH）

薬剤感受性

- ・イベルメクチン感受性（MDR1）

血液の病気

- ・第7因子欠乏症（F7）
- ・第9因子欠乏症（F9）
- ・第11因子欠乏症（F11）
- ・フォンビルブランド病（VWF1,VWF2,VWF3）

皮膚の病気

- ・先天性掌蹼角化症（HFH）
- ・遺伝性鼻不全角化症（HNPK）



筋肉と骨の病気

- ・骨形成不全症（OI）
- ・先天性筋強直症（MC）
- ・変性性骨髄症（DM）
- ・中心核ミオパチー（CNM）
- ・運動誘発性虚脱（EIC）

犬種特異的な病気

- ・ウィルソン病（COMMD1）
- ・コリー眼異常（CEA/CH）

猫種特異的な病気

- ・スコティッシュフォールド骨軟骨異形成症（SFOCD）

心血管の病気

- ・肥大型心筋症（HCM）

目の病気

- ・進行性網膜萎縮症（PRA）

代謝の病気

- ・ビルビン酸キナーゼ欠損症（PK）
- ・多発性嚢胞腎症（PKD）



代表的な犬種の検査項目

犬種	目の病気		血液の病気		神経の病気		代謝の病気		皮膚の病気		筋肉と骨の病気			
	PRA	PLL	F7	VWF1	GM1	SAN	HUU	CYS	PK	HNPK	DM	OI	MC	EIC
ブードル	●			●							●			
チワワ	●										●			
柴犬					●						●			
ダックスフント	●										●	●		
ボメラニアン	●						●				●			
シュナウザー	●		●				●				●			
ヨークシャテリア	●	●									●			
シーズー											●			
マルチーズ							●				●			
ブルドック							●				●			
ゴールデン・レトリバー	●					●					●			
パピオン	●		●	●							●			
バグ	●										●			
ラブラドル・レトリバー	●						●	●	●		●		●	●

代表的な猫種の検査項目

猫種	目の病気		心血管の病気		代謝の病気		その他	
	PRA	PK	HCM	PK	PKD	SFC	SFC	
スコティッシュ・フォールド	●				●	●	●	
アメリカン・ショートヘア	●						●	
マンチカン							●	
ノルウェージャン・フォレスト・キャット	●				●			
ブリティッシュ・ショートヘア	●						●	
ロシアンブルー	●				●			
ラグドール	●		●				●	
メイン・クーン	●		●		●			
ベンガル	●							
ベルシャ（チンチラ）	●						●	
ソマリ	●				●			
ベルシャ	●						●	
エキゾチック・ショートヘア	●						●	
アビシニアン	●				●			

上記以外の犬猫種も検査可能です。詳細はお問合せください。

検査の流れ

ペット遺伝性疾患検査キットが手元に届きましたら、以下の手順で検査を実施いたします。



検査申込書の記入



試料の採取

説明書に従って試料（検体）を採取ください。同封の封筒で検体を弊社へご返送ください



検体の送付



検査実施

検査ラボにて、検査・判定を行います。



検査結果の通知

検査結果をメールで送付します。

遺伝性疾患に関する詳細や発症の予防、繁殖に関しては、かかりつけの動物病院に、ご相談されることをお勧めします。